

特集

臨床看護師 だからこそできる 被験者ケア

臨床試験・治験にも変わらない看護を

「臨床試験・治験」は、日常の臨床看護とは遠い存在に見えるが、試験に参加する患者（被験者）と通常の治療を受ける患者は本質的に変わらない。臨床看護師の持つケアの力は、未知の治療を受ける恐怖や治療中止への恐れを抱える被験者にとって欠かせないものである。本特集では、いま臨床試験・治験に求められる臨床看護師の役割を、当事者、CRC、研究者などさまざまな立場から解説していただく。そこから、臨床看護師が臨床試験・治験に積極的に関わり、被験者ケアやスタッフの安全確保、試験の質向上につなげるためのCRCとの協働と、それを支える看護マネジメントについて考察する。

